

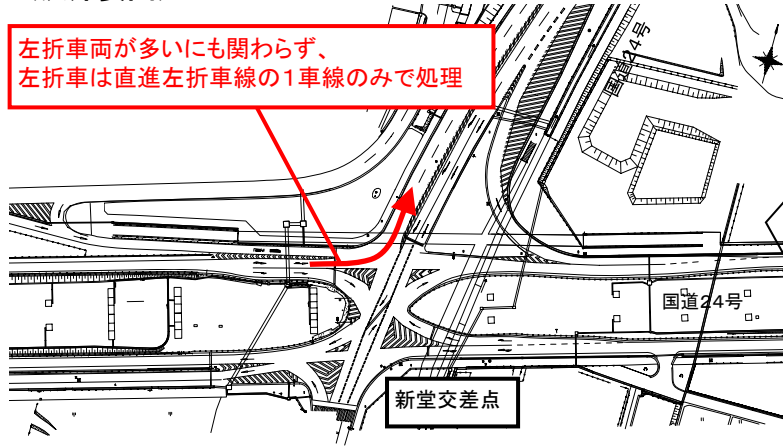
道路空間の有効活用により、交通円滑化の速効対策を実現

- ・立地の変化により増加した左折需要に対応するため、交通容量を拡大
 - ⇒現況用地内で左折専用車線を2車線設置
 - ⇒右折車線は高架下の橋脚間に移動し、視認性の向上とコンパクト化を実現
 - ⇒直進車線も含め、2車線から4車線に拡大

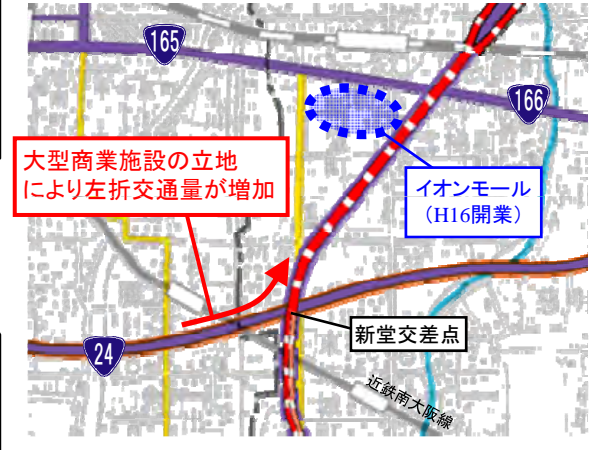
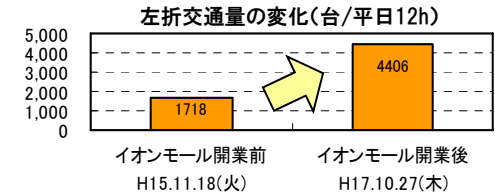
(位置図)



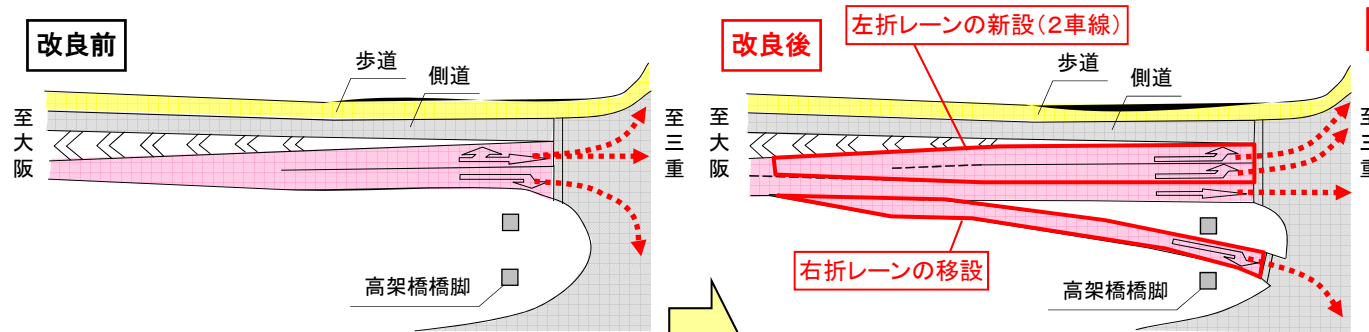
(渋滞要因)



周辺立地の変化により、左折交通量が増加



(対策の概要)



(対策の効果)

平日・休日ともに、渋滞が緩和

